



虐待防止につながる

言葉による抑制

スピーチロック

防止研修

その声かけ、適切ですか・・・

講師

清水 径子 氏

九州医療科学大学 社会福祉学部 臨床福祉学科 准教授  
スピーチロック、高齢者虐待、身体拘束について研究。  
論文「スピーチロック時における介護老人福祉施設職員の感情・思い」MISC「福祉の現場から 介護老人福祉施設におけるスピーチロック廃止の現状と取り組み」等を執筆。

研修内容

【講義】 ・虐待とは ・対象者を理解して接する ・スピーチロックとは  
【演習】 ・自分たちの声かけを振り返る ・言い換えの練習 ・まとめ(施設での防止対策を含む)

【主催】 社会福祉法人 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

【受講対象】 社会福祉施設職員・市町村社会福祉協議会職員

【開催日時】 令和7年1月17日(金) 13:20~16:40

【開催方法】 ZOOMオンライン(一人一台のPC推奨)

【申込締切】 令和6年11月22日(金) 17:00まで

【申込方法】 詳しくは府社協HPの開催要綱を参照のこと(下記URLまたは右記QRコードよりご覧いただけます。

(<https://www.kyoshakyo.or.jp/?p=10772>)

【受講料(税込)】府社協会員:3,000円(受講者1名につき、資料代を含む)

非会員・賛助会員:6,000円(受講者1名につき、資料代を含む)

※この研修は課税対象研修です。インボイス適格請求書が必要な方は開催要綱を参照の上ご請求ください。すべての研修で領収証の発行は行っておりませんのでご了承ください。



【実施期間】 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 ハートピア京都地下1階

☎075-252-6296 FAX075-252-6312

研修担当:研修課 八木 mail: h-yagi@kyoshakyo.or.jp